

4 安定ヨウ素剤（水剤）配送訓練

- ① 調剤拠点薬局（増谷薬局蓮池店）の薬剤師による安定ヨウ素剤（水剤）の調合訓練の実施
 - ② 市職員による一時集結所への配送訓練の実施
- ◇ 訓練参加職員：2名
 配送箇所・時間：6カ所・23分



水剤受領

<主な成果>

- ① 配送経路、配送場所の確認
- ② 薬剤師との連携強化



水剤調合

5 入院患者搬送訓練

境港済生会総合病院では、患者役に見立てた職員を入院患者として、自衛隊車両による搬送訓練を行った。

- ※ 済生会病院における市職員の訓練参加はなし。
 訓練記録要員として、職員1人を派遣し訓練状況を記録した。



入院患者搬送

9

細部実施状況（学校、保育園等の訓練）

6 学校、保育所・幼稚園等の訓練

学校等において、通信連絡訓練、学校等の施設状況等確認、保護者引渡し手順の確認及び屋内退避訓練を実施

（実施日時）

- ・平成29年11月17日（金）10:00～11:20
 わたり、あがりみち、なかはま、梅檀、みなと、つばさ、外江及び夕日ヶ丘保育園、美哉及び聖心幼稚園
- ・平成29年11月21日（火）10:30～10:45
 あまりこ及び育成保育園
- ・平成29年12月1日（金）10:50～11:55
 渡、外江、上道、誠道、境、余子、中浜小学校、第一、第二、第三中学校

<主な成果>

- ① 原子力災害発生時の各種手順を確認できた。
- ② メール等による保護者への情報等配信を実施できた。
- ③ 屋外活動中の児童等の屋内退避訓練ができた。

7 原子力防災講座等

実施日：平成29年10月27日（金）及び31日（火）

- ・取大学 北 実助教による講座
「放射線の人体への影響と原子力災害時の防護措置」
- ・住民避難に関するワークショップ（県）
- ・境港市広域住民避難計画の説明（市）等

◆訓練参加者 住民：33名 職員3名

＜主な成果＞ 原子力災害時の避難要領等の理解



原子力防災講座

8 船舶避難訓練

実施日：平成29年10月19日（木）

船舶避難訓練は、境港から鳥取港への移動は天候不良のため中止となり、海上自衛隊艦艇「ひうち」への乗船及び艦内における説明、見学のみを実施した。

◆訓練参加者 住民：11名 職員：2名

- ＜主な成果＞
- ① 船舶避難の概要及び避難時の船内行動の理解
 - ② 船舶避難時の海上自衛隊の対応要領



乗船状況



艦内での説明状況



艦内見学

原子力防災訓練に伴う鉄道、航空機の計画 平成29年11月19日(日)

※訓練の進行状況、天候等により予告なく変更する場合があります。

1 JR境線(臨時列車)

※訓練参加者以外は乗車いただけません。

駅名	境港駅	上道駅	弓ヶ浜駅	後藤駅
時間	9:40	9:45	10:17	10:22

2 航空自衛隊 輸送機(C-1型)

離陸地	目的地	備考
美保基地	鳥取砂丘コナク空港	鳥取砂丘コナク空港着陸後、救急車に収容し、鳥取県立中央病院に搬送

3 陸上自衛隊 中型(UH-1)

<UH-1> 9:30 避難が遅れた境港市民が米子駐屯地に到着
10:45 避難が遅れた米子市民が米子駐屯地に到着

区分	米子駐屯地(離陸)	日吉津小学校校庭(着陸)
第1便	9:35	9:40
第2便	10:50	10:55

平成29年度 鳥取県原子力防災訓練 (鳥根原子力発電所対応)

11月17日(金) 午前8時30分~正午
11月19日(日) 午前8時~午後1時

1 背景等

- ・本県では、境港市全域と米子市の一部地域が鳥根原子力発電所に係るUPZに定められ、重点的に原子力防災対策を行っています。
- ・今回の訓練は、2県(鳥取県、鳥根県)6市(米子市、境港市、松江市、出雲市、安来市、雲南市)の合同訓練として実施します。

2 訓練目的

- 原子力緊急時における防災関係機関相互の連携による**防災対策の確立**及び防災業務関係者の**防災技術の習熟**を図るとともに、**鳥取県広域住民避難計画等の実効性向上**を目的として訓練を行います。本訓練の**主要訓練項目**は次のとおりです。
- ・(新)計画上の会場が使用できない場合に、代替施設として大型商業施設で検査を行うための会場運営手順の確認 一資機材の機動的な輸送体制の検証
 - ・(新)新たに整備した大型車両用除染システムの運用
 - ・(新)パネル式ゲートモニターを用いた避難者の検査
 - ・(新)原子力防災アプリによる情報伝達 ・ドローンによる情報収集
 - ・(新)放射線防護対策施設への燃料補給 ・多様な避難手段の検証(鉄道、航空機等)
 - ・在宅の要支援者、高齢者施設及び医療機関等の避難計画の検証

訓練の見学について

鳥取県が実施する次の訓練会場については、見学可能です。希望される方は、直接会場にお越しください。なお、見学される際は、会場担当者の指示に従ってください。

- ①本部等運営訓練
- ③緊急時モニタリング訓練
- ⑦住民避難訓練
- ⑧避難退却時検査等訓練



お願い

11月19日(日)午前8時30分頃に米子市、境港市で緊急速報(エリア)メールを配信します。また、防災行政無線・広報車などを使って広報訓練を行います。
訓練には、バス、列車、航空機、ヘリコプター等が参加しますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

鳥取県・米子市・境港市

原子力防災の特徴

○原子力災害を未然に防ぐ

原子力事業者からの**報告聴取**や**現地確認**などを行い、原子力災害の予防措置が適切に行われているか確認します。また、**モニタリング体制**や**防護資機材を整備**するなど、迅速な対応ができるよう準備します。

○災害発生時には

警戒事象などが発生した場合は、**モニタリングの強化**を行います。さらに必要に応じて、**屋内退避**や**避難**などの対応を行います。

○広域住民避難計画の策定

県は、災害発生時の住民避難要領をまとめた鳥取県住民避難計画を策定しました。多様な手段による**情報伝達**、**段階的避難**や**避難退却時検査**の実施、**施設入所者や入院患者の避難**などについて、この計画に基づき迅速な対応を行います。

避難が必要となったら

①正しい情報を入手しましょう

県・市からテレビ、ラジオ、防災行政無線、広報車などの手段により避難指示が発令されます。

②ビニールカッパ等で外部被ばくをふせぎましょう

身体の表面の汚染を防ぐため、フード付きのビニールカッパ、ジャンパー等を着用する等の防護対策をとりましょう。

③マスクをして内部被ばくを防ぎましょう

マスクをしたり、水で濡らして固くしぼったハンカチやタオルで口や鼻を覆いましょう。

④マイカーやバス等で避難しましょう

マイカーによる避難のほか、一時集結所に集まり、バス等で避難しましょう。また、避難の際は、近所に声かけしましょう。



問い合わせ先
鳥取県危機管理原子力安全対策課 電話 0857-26-7973
米子市総務部防災安全課 電話 0859-23-5337
境港市総務部自治防災課 電話 0859-47-1071

①本部等運営訓練 (初動対応訓練) (8:30~12:00)

鳥取県庁(災害対策本部室) 西部総合事務所() 米子市役所() 境港市役所()
防災業務関係者の応急活動体制及び指揮系統の訓練を行います。緊急時には、災害対策本部を設置し、応急活動を行います。

②オフサイトセンター(OFC)訓練 (9:00~12:00)

鳥根県原子力防災センター(OFC)
原子力災害時の応急対策拠点となるOFCでの活動訓練を行います。災害発生時には、OFCで国、関係省庁、地方自治体等による対策会議が開催されます。

③緊急時モニタリング訓練 (8:30~12:00)

衛生環境研究所(原子力環境センター) 他
鳥取県モニタリング本部の設置、環境放射線の測定等に関する訓練を行います。災害発生時には、モニタリング専用車等も活用し、放射線の測定等を行います。

④高齢者施設の避難訓練 (8:00~12:00)

弓浜ホスピタウン
社会福祉施設に入所されている高齢者等の避難には、きめ細かな対応が必要です。今回は、施設が策定された避難計画に基づき、関係先との情報伝達、放射線防護対策の実施、避難誘導等の訓練を行います。【真誠会、鳥取県石油商業組合】

⑤医療機関の避難訓練 (8:00~11:00)

済生会境港総合病院 鳥取県立中央病院
自力避難の困難な入院患者の避難について、医療機関及び搬送機関が連携して、迅速的確な情報伝達及び搬送訓練を行います。【済生会境港総合病院、鳥取県立中央病院、陸上自衛隊、航空自衛隊、東部消防局】

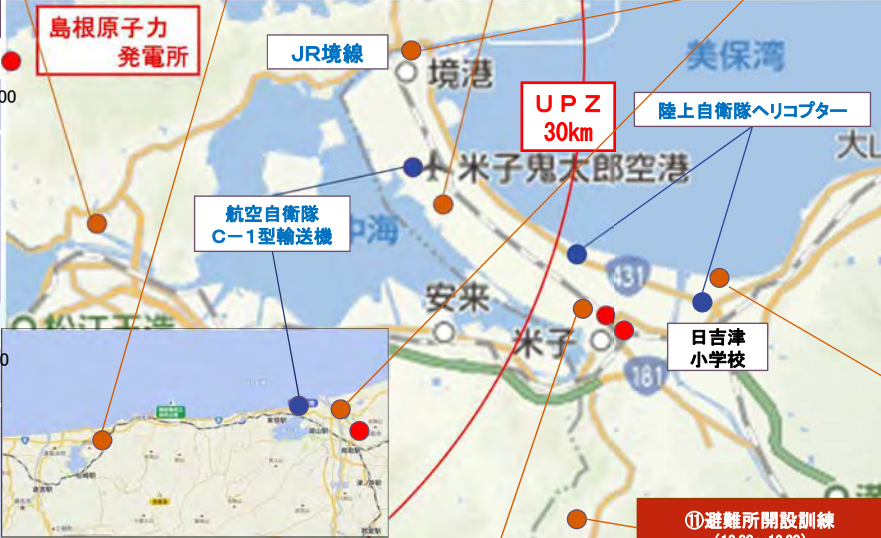
⑥安定ヨウ素剤の調剤、配送訓練 (8:00~12:00)

米子市内、境港市内
安定ヨウ素剤を事前に服用することで、甲状腺への放射性ヨウ素の取り込みが抑制されます。原子力発電所の事故の状況によって、国から配布及び服用の指示があります。【鳥取県薬剤師会、済生会境港総合病院、県立中央病院】

訓練実施場所及び訓練内容

11月17日(金)			
時間	9:00	11:00	13:00
	8:30	10:00	12:00
訓練実施時間	①本部等運営訓練 ②オフサイトセンター訓練 ③緊急時モニタリング訓練		

11月19日(日)			
時間	8:00	10:00	12:00
	7:30	9:00	11:00
訓練実施時間	④高齢者施設の避難訓練 ⑤医療機関の避難訓練 ⑥安定ヨウ素剤の調剤、配送訓練 ⑦住民避難訓練(広報・情報伝達) ⑧避難退却時検査 ⑨避難誘導・交通規制・道路表示等訓練 ⑩被ばく医療機関の訓練		



別日実施

⑫学校等の避難訓練

米子市内、境港市内
米子市内、境港市内の各小学校と教育委員会等の通信連絡訓練や学校等での屋内退避等の手順確認を行います。

⑨避難誘導・交通規制・道路表示等訓練

米子市内、境港市内
住民避難の誘導や渋滞交差点における交通規制、迂回誘導等を実施します。また、交通検問所を設置し、緊急通行車両の確認手続等の訓練を行います。また、道路標示板やパナソニックの屋外大型ビジョン等を活用した情報提供を行います。【国土交通省、鳥取県警】

⑩被ばく医療機関の訓練 (8:30~10:30)

鳥取大学医学部附属病院
避難中に負傷した住民(米子市)を被ばく医療機関に緊急搬送します。被ばくの恐れがあることからホールボディカウンタによる内部被ばく量の測定及び治療を行います。【鳥取大学医学部附属病院、西部消防局】

⑪避難所開設訓練 (13:30~16:30)

南部町ふるさと交流センター
避難者の受入れのための避難所開設(ダンボールベッドの設置、炊き出し等)の手順確認を行います。【西部町村、日本技術士会鳥取県支部】

⑬学校等の避難訓練

米子市内、境港市内
各学校と教育委員会等の通信連絡訓練や学校等での屋内退避等の手順確認を行います。

⑦住民避難訓練(広報・情報伝達) (8:00~13:00)

米子市内、境港市内
列車、ヘリコプター、バスによる住民避難訓練や在宅の避難行動要支援者や聴覚障がい者、外国人の避難訓練を行います。また、ドローンを活用した避難実施状況の情報収集を避難退却時検査会場付近で実施します。災害発生時には、国の指示に基づき防護措置(屋内退避、避難等)を行います。【陸上自衛隊、JR西日本、鳥取県薬剤師会、鳥取県国際交流財団、鳥取県西部圏域聴覚障害者災害対策連絡会、隊友会鳥取県西部地区会】

⑧避難退却時検査等訓練 (9:00~12:00)

イオンモール日吉津<西館北側駐車場>
避難車両への放射性物質の付着の有無をゲートモニター等により検査します。付着が確認された場合、新たに整備した大型車両用除染システムの中で洗浄します。【西館3階駐車場】
避難される住民の方の体表面に放射性物質の付着の有無をパネル式ゲートモニターで検査します。【西館1階テラスコート】
避難者への総合的な支援(情報提供等)を行います。【陸上自衛隊、千代田テクノ(株)、自衛隊鳥取地方協力本部、鳥取県診療放射線技師会、中海テレビ(株)、NTT西日本鳥取支店、ドコモCS中国鳥取支店、ソフトバンク(株)、イオンリテール(株)、中国電力(株)】